

◇あとがき◇

自宅には庭がある。住居の購入は人生最大の買い物であり、戸建てか集合住宅を選ぶかは熟慮を要する。わが家では15年前、犬を飼うことと、庭は欲しい、という結論で戸建てを選択した。

以来、緑の芝が敷かれ明るく陽を浴びることができ庭では、バーベキューをしたり、プールを広げたり、雪が積もれば雪だるまやかまくらを作ったり、そしてたくさんのお花を植えて育てたり、一時は野菜を作ったりしていた。数種のバラをはじめとして季節毎に花が咲き、ふと見て楽しんだ。時々最高権力者から命令が下り、雑草を抜き、お隣の敷地に飛び込んでいく木香薔薇のシュートを切ったりするのが、私の役目であったが大した労ではなかった。

ところが、数年前から様子が変わってきた。樹木は2階の屋根に届かんとして、枝葉は生い茂り隣の家にはみ出すし、憩いの庭には日が当たりにくくなった。これはまずいと1、2時間伐採作業をすると、ゴミ袋に詰めるのにはその倍の時間がかかる。住む人数が減り、作業は概ね1人で行うため効率も悪かった。

昨年秋には業者に大規模な伐採を依頼して、大分スッキリした。芝に陽も当たるようになったため、しばらく大丈夫かと思っていた。こんなに剪定したら枯れるのではないかと気を揉んだが、5月には葉も出てきて安心した。

その後、この夏は、これまでになく週末の出張が続き、またまねな休みには溜め込んだ宿題(たとえばこいつ)をやっつけることを優先した。気にはなっていたのだが。

9月のある日、しばらく雨が続きよく見ていなかったが、庭を見て愕然とする。雑草の天下で芝はもはや見えず、裸であった木も枝が出て葉がびっしり茂っていた。よい形の薄紫のバラが咲いているのだが、その木の根元は完全な雑草地獄である。

明らかに住宅街の景観を損なっており、隣の方にスーパーで会った際に「ご迷惑をおかけして」と謝ると、お隣でもやはり中々手を焼いており、庭を持つのも良し悪しだ、という話になった。

植物に見る揺るぎない自然の力は本当に頼もしい限りだが、やはり制御は難しいのだと身近なところでも実感する。

(藤野明浩)

本誌
広告
取扱い
文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-9-5
NK 本郷ビル 5 階 TEL 03-3814-8541 (代)
メディカ 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9
アド 第1長谷川ビル 2 階 TEL 03-5776-1853 (代)
文京メディ 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6
カル 本郷大原ビル 6 階 TEL 03-3817-8036 (代)

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、東京医科学社が保有します。
・[JCOPY] <出版者著作権管理機構 委託出版物> 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構 (TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

「小児外科」第 58 巻第 10 号 (2026 年 10 月号)

特集 胎便性腹膜炎 (Meconium Peritonitis)

胎便性腹膜炎: 動物モデル 芦名満理子
プロテオーム解析 渡辺栄一郎
出生前診断・鑑別診断 麓 葵
胎児機能不全 長瀬寛美
胎児腹水除去 豊福一輝
胎便性腹膜炎の周産期・周術期管理 牟田裕紀
超・極低出生体重児の胎便性腹膜炎 小松崎尚子
巨大嚢胞型胎便性腹膜炎の手術 三藤賢志
腸閉鎖を伴う胎便性腹膜炎 廣畑吉昭
消化管通過障害のない胎便性腹膜炎 出家亨一
Meckel 憩室穿孔による胎便性腹膜炎 渡井 有
術後経腸栄養に難渋した胎便性腹膜炎 田中 彩
術後の胆汁うっ滞 廣畑晃司
術後に合併した胆道閉鎖症 藤野明浩
術後に発症した新生児・乳児消化管アレルギー

..... 金 聖和
胎便性腹膜炎における術後 Surgical Site Infection

の検討 小池勇樹
術後腸閉塞 滝本愛太郎
術後遠隔期に発症した小児卵管留水腫 岡本晋弥
胎便性腹膜炎の精神・身体発育 近藤享史

名誉編集委員 秋山 洋 石原通臣 岩中 督
大沼直躬 大谷俊樹 土岐 彰
長島金二 橋都浩平 山崎洋次
横森欣司 北川博昭 越永従道
編集委員 金森 豊 浮山越史 世川 修
渡井 有 古田繁行 池田太郎
藤野明浩 藤代 準 菱木知郎

小児外科

第 58 巻第 9 号
©2026 年 9 月 25 日発行
定価 3,190 円(本体 2,900 円+税 10%)

編集 小児外科編集委員会
発行 株式会社 東京医科学社
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16
URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>
編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649
e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp
営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629
e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2026 年年間予約購読料

①2026 年 1 月号～2026 年 12 月号+増刊号:
定価 49,280 円(本体 44,800 円+税 10%)
②2026 年 4 月号～2027 年 3 月号+増刊号:
定価 49,280 円(本体 44,800 円+税 10%)
(小児内科・小児外科 合同増刊号) ※前金予約購入に限り送料無料。